

交野みらい小学校、第一中学校保護者への市長説明会 説明内容
2月4日（土）午後1時から 於て：交野みらい小学校体育館

市長からの説明

市長 昨年9月の市長選挙で、私は施設一体型小中一貫校については小学校と中学校を分離すると公約を掲げ当選した。公約の中の一つに掲げ当選しており、前回の説明会では小学校と中学校を分離するのにかかる費用や、それをすると2年程度遅れることを説明した。

保護者アンケート等からは、一体型一貫校に反対されている方の意見では、グラウンドが狭い、プールが敷地内に無い、小学校と中学校が一緒になっていること、の3点を主な理由とされていた。それらを改善する提案を私と教育委員会で考え、新たな提案として今回説明するもの。

現時点で、従来の小中一貫校にするのか、小学校と中学校を分離するのか、新たな提案とするのか、どれにするかが決まったわけではない。

（資料説明）資料：「第一中学校における学校施設整備の新たな提案」参照

- （2ページ）グラウンドが狭いという不安に対して、隣接する土地を取得し敷地の拡張を考えている。ただし、令和7年4月に間に合わせるのは難しく、それまでの間はいきいきランドや私部公園の利用、とりわけクラブ活動等での利用を考えている。
- （3ページ）プールが無いことに関し、敷地内にプールがあればと思っていたが、校舎の上にプールを作るとは構造上できず、体育館の上は斜線規制に引っ掛かり設置できない。グラウンドにプールを設置すると、狭いと言われているグラウンドがまた狭くなる。
いきいきランドのプール利用は、他の中学校区の子どもたちとの格差となる問題点があり、学校跡地を利用し温水プールを建設することを検討する。他の小中学校についてもバス等を利用し利用する方向で考えたい。
いきいきランドまで歩くのが不安との声も聞いており、そちらに関しても将来的にはバス等での利用になるのかと考えている。
- （4ページ）小学生と中学生が一緒の校舎で学ぶことに関して、親世代は小学校と中学校とが別々の環境であり、不安に思っている方も居られるが、施設一体型により児童生徒のつまずきを無くすとのメリットもある。なかなか、難しい問題である。
小学校1, 2年生については別の階段にて直接教室に出入りでき、教室の配置も、小学生と中学生とは渡り廊下や特別教室で分けられており、小学生と中学生が混じり合うわけではないと考えている。
保健室は1部屋ではあるが、保健室の先生も複数配置し、実質的に分けるこ

とも可能。

災害時の避難に関して、南海トラフ地震が発生した場合の、交野市内の想定震度6程度の揺れが想定されているが、新しい学校であり震度6程度の揺れではほぼ被害は発生しないと考えられる。この建物で避難の必要が生じる可能性は極めて低いと考えている。児童生徒が千百人と言われているが、建物の面積は1万6千㎡もあり、階段も5カ所あることから十分にゆとりを持って避難できる。小学生と中学生が一緒の建物での不安は、私は違うのかなと思っている。

- (5ページ) 費用負担について、これまで交野小学校は耐震工事時に国庫補助をもらっていることから、今回の補助金は6億円程度との説明をしていたが、交野小学校の建物の面積分も対象となり国庫補助金は18億円に増額されている。交野市の負担としては27億千8百万円と小学校と中学校を分離する案よりも少なくなる。
- (6ページ) スケジュールに関して、新たな提案は、校舎は施設一体型小中一貫校の建物を利用し、開校は令和7年4月である。グラウンドの拡張は、開校には間に合わず、1、2年遅れるかも知れないが、何ともしもグラウンドは拡張したいと考えている。
- (7ページ) メリットデメリットについて、前回の説明会でも指摘いただいたので記載した。

グラウンドに関しては、デメリットとしては直ちに広くなるわけではなく、工事費用や時間が必要となる。

プールに関しては当初はいきいきランドまで徒歩、将来的には新たな室内温水プールを開設することにより、バスでの移動になるものと考えている。

校舎については、課題には最大限対処する。ただし小学生と中学生が渡り廊下、特別教室が間にあると言っても、建物は一緒だと言われれば、一緒である。

費用負担、国庫補助は増額される。が、今後一中の跡地の転用も必要。可能性として、温水プール建設はそちらの跡地になるかと思っている。

小中一貫教育は、小学校高学年のリーダー性に影響を与えるとの懸念はあると思うが、そのような事が無いように、小学校部分と中学校部分のめりはりは残していきたいと考えている。

以上、私からの説明とする。この時点においていずれの案にするのかが決まったわけではなく、当然みなさまの声もしっかり聴き、交野市議会の議員の意見もしっかりと踏まえ、年度を跨がないしかるべき時期に最終的な方向性について決めたいと考えている。